

西宮こもれび キンダーガーデン

2020年11月号

お弁当の準備、ありがとうございます。手作りのお弁当に、子ども達も朝からワクワクしていました。早く食べたくて待ちきれない子も。お家の方が手間と愛情をかけてつくってくださったことが、子ども達にもちゃんと伝わっているのだなと思いました。

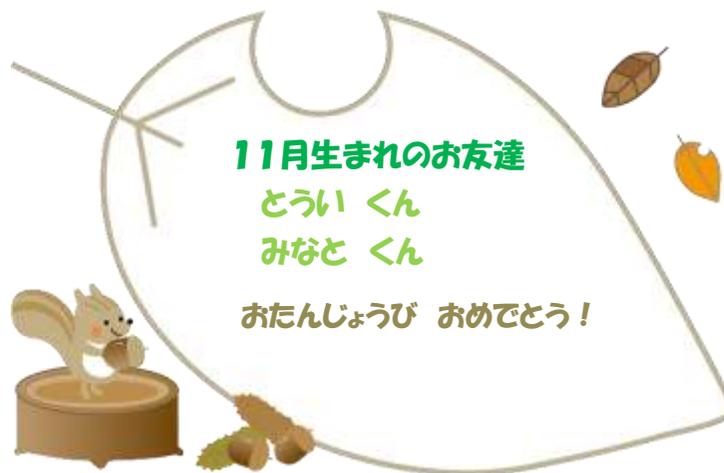
毎年秋にご案内させていただいていた保育所体験ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響により延期いたします。ご理解ご協力をお願いいたします。

(記・大國さおり)

読書の秋企画!! 『月ようひはなにたべる?』



11月16日からの一週間、絵本の中の食べ物給食が登場します。詳しくは献立をご覧ください!



11月生まれのお友達

とうい くん

みなと くん

おたんじょうび おめでとう!

～今月の予定～

4日(水) 身体測定

6日(金) 食育「大豆製品」

10日(火) 避難訓練

13日(金) お料理

「スイートポテト」

24日(火) 保健の日「鼻」

「絵本の中の世界」

以前、関西の読み聞かせ第一人者である田中千代野先生の講演を拝聴したとき、「深い物語の喜びを知った子は、小学生以降になっても自分で本の世界に入れるようになる。」というお話を伺いました。

赤ちゃんにとって初めての絵本は、見る・触る・舐める・破る…というおもちゃと同じ感覚の対象ではないでしょうか。それが、絵本の中のセリフをまねたり、「これ読んで!」と大人に頼んだりするようになるのを見ると、「この子は、絵本の中に楽しい世界があることに気が付いてくれたのだな」と嬉しくなります。

園では毎週金曜日の“お話の日”以外にも、絵本と触れる機会をもうけています。子ども達と絵本の世界の懸け橋に、私たち大人がなれば良いなと思います。

文字を獲得する前の幼児期は、耳から言葉を獲得します。残念ながら、現代の子どもたちは、スマホ・ゲーム・テレビなどの普及により、言葉の経験が希薄になっている傾向です。デジタル機器の音声ではなく、愛情こもった大人の言葉がけが子どもたちの心を育てます。

是非お子様と絵本の時間をお楽しみください。今、園で人気の絵本をご紹介します。

『さつまのおいも』 『みぎあしくん ひだりあしくん』 『ねないこだれだ』

それぞれのお気に入りの一冊が見つかるといいですね。